



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2017/11/19発行

第31号

1期生
成長ストーリー

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします



日本ベンジャミン人間性英才学校1期生の西巻穂香（ほのか）さんが、10月から1年間のボランティア留学をニュージーランド（以下NZ）でスタートさせました。

現在、NZでは地球市民活動の本部となる「アースビレッジ」の開拓が進んでいます。世界各国からベンジャミン人間性英才学校の生徒や地球市民活動に参加している青少年がボランティアとしてこの地を訪れ、自分と社会と地球を活かすために日々頑張っています。

NZ開拓で成長する
若き地球市民たち

NZに単身ボランティア留学！

自分の習慣・性格を変える大挑戦

以前、穂香さんはベンジャミン人間性英才学校の行事のひとつである「地球市民リーダーシップキャンプ」でNZを訪れた際に、自分もいつかはアースビレッジを作ってお手伝いがしたいと思っていたそうです。しかし、英語を十分に話せないし、厳しい採用試験もあるの自分には無理だとあきらめていました。



しかしベンジャミン人間性英才学校の授業を受ける中で、自分自身の習慣や性格を見つめ直して、今行った方がいい、頑張るしかないと思うようになったら、挑戦を決めました。

「ビザを取るために、英語しか通じない病院で健康診断を受けたり、NZに行ける人材かどうか確かめるための面接を2度も受けたりしたことが大変でした。不安が大きくなって出発直前にNZに行く気がなくなってしまう時は自分との戦いでした。

NZで一緒に生活している仲間にはみんな日本語が話せないの、言葉が通じない大変さをすごい実感しています。



1期生
成長ストーリー

日本ベンジャミン人間性英才学校
1期生 西巻穂香さん

最初の3ヶ月は生活勉強として、家の掃除や洗濯、3食の食事作りも全部やらなければいけません。今までご飯を作ってくれた両親に感謝することができました。

体力をつけ、もっと視野を広げ、もっと他人のことを考えられる人になって日本に帰りたいです。

日本ベンジャミン人間性英才学校ではこのようにグローバルな体験を通して、子供たちの意識の拡大、チャレンジ精神をサポートしています。3期生募集（2018年春入学生）もいよいよ始まりました。ぜひ、お近くの体験会・説明会にご参加ください。

ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ（メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など）、ベンジャミンプロジェクト（世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト）、メンタリング（様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう）などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。

5無
Nothing

- 校舎
- 教科授業
- テスト
- 成績表
- 宿題